

【がん種】 [ホジキンリンパ腫](#)
【レジメン名】 ABVd
【登録番号】 011201
【1コースの期間】 4週間
【総コース数】 4~8コースまで(アドリアシン生涯投与量500mg/m2まで、ブレオ生涯投与量300mg/bodyまで)
【催吐性リスク】 高度:ダカルバジン、中等度:アドリアシン、最小度:エクザール、ブレオ
【抗がん剤の組織障害性】 ビシカント(起壊死性);エクザール(漏出時の冷却禁止、漏出時のステロイド局注禁止)、アドリアシン、イリタント(炎症性):ブレオ、ダカルバジン
【投与量に制限のある薬剤】 エクザール:1回に10mg/bodyまで、ブレオ:生涯に300mg/bodyまで、1回に15mg/bodyまで、アドリアシン:生涯に500mg/m2まで
【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中
【根拠論文】 Int J Hematol 92:713-724, 2010.

【点滴の時間】 [day1, 15]3時間15分
【費用】 編集中
【その他】 ダカルバジン:調製後8時間以内に投与を終了する.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日																			
					1	2	3	4	...	15	16	17	18	...	28									
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○										○									
2	生理食塩液 250mL プロイメント点滴静注用 150mg	1 B 1 V	側管	30分	○										○									
3	生理食塩液 100mL アロキン静注 0.75mg デカドロン注射液 1.65mg/0.5mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V 2 A 1 V	側管	30分	○										○									
4	生理食塩液 50mL エクザール注射用	1 B 6 mg/m2	側管	全開	○										○									
5	生理食塩液 100mL ブレオ注射用	1 B 9 mg/m2	側管	30分	○										○									
6	生理食塩液 100mL アドリアシン注用	1 B 25 mg/m2	側管	全開	○										○									
7	生理食塩液 250mL ダカルバジン注用 蒸留水 100mL	100 mL 250 mg/m2 1 B	側管	30分 ルート+ボトルを遮光 ダカルバジン溶解用	○										○									
8	デカドロン錠 4mg	1 錠/回	内服	1日2回朝食後		○									○									
9	デカドロン錠 4mg	2 錠/回	内服	1日2回朝食後			○	○								○	○							